# 令和７年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

| | |
|---|---|
| 都道府県名 | 13_東京都 |
| 市区町村名 | 13212日野市 |
| 自治体区分 | 都道府県 |

## ●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

| 実施自治体名 | 課題の類型1 | 課題の類型2 | 背景・現状・課題の詳細 | 左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組 | 左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組 これまでの取組状況 | 本事業で達成する目標（アウトカム） | 目標の達成度を測る指標 | 現状の数値 | 単位 | 目標の年度 | 目標値 | 実績の年度 | 実績値 | アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等） | 目標等の公表先 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 13212日野市 | ②学校と地域の課題 | 03 学校支援ボランティアの確保・育成 | ボランティアの高齢化、共働き世帯の増加、高齢者の就労率増加津により、新規ボランティアの確保が困難になっている。 | ・複数の地域事業本部にボランティア登録出来る制度の検討<br>・学校、当該ボランティア及びコーディネーターに対する聞取り | ボランティアの新規確保のため、他の学校で実施している募集方法等の情報提供及び、ボランティアセンター等の紹介を実施した。 | 新規ボランティアの確保及び既存のボランティアが複数校で活動できる環境を整備し制度を周知する | 活動したボランティアの実数を増加させる | 100 | % | 110 | 85 | 02 本年度の目標値を下回り、取組の工夫・改善が求められる | コーディネーター会議の場などを活用し、現状の把握、対策の共有等に努めたがボランティア人材の拡大・確保については難航している。人材の不足をコーディネーターが自ら補う形となっている例も散見され、持続可能な体制の構築は大きな課題となっている。 | https://www.city.hino.lg.jp/kosodate/gakko/gyosei/1004295.html |

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。